



国際ロータリー 第2690地区 第10グループ

玉野ロータリークラブ

■2009～2010年度 役員■
 会 長 東川 清隆
 会長エレクト 岸本 昌法
 幹 事 槌田 正則
 副幹事 緋田 秀雄
 S A A 松尾 洋二
 副SAA 近藤 勇進

2009～2010年度
 国際ロータリーのテーマ



国際ロータリー会長 ジョン・ケニー

週報

■事務局/〒706-0011 玉野市宇野1-11-1
 TEL. 0863-33-2228 FAX. 0863-33-2225
 ホームページ <http://www.tamano.or.jp/rotary>
 E-mail tamanorc@tamano.or.jp

■例会場/瀬戸大橋カントリークラブ
 〒706-0153 玉野市滝1640-1
 TEL. 0863-71-4500 FAX. 0863-71-4509

■例会日/毎週金曜日(12:30～13:30)

No.2042	
1月15日例会 プログラム	「ロータリー理解推進月間に因んで」 ロータリー情報委員会 緋田秀雄委員長
1月22日例会 プログラム	「役に立つ催眠暗示法」 岡山西南RC会長エレクト 井上 勲様
1月15日のメニュー	・鶏肉と冬野菜のカレー・シーフードフライのサラダ・コーヒーゼリー・コーヒー

前回(1月8日)例会記録

出席報告	会員総数	33名	出席者数	25名	欠席者数	8名	出席率	75.76%	前回補正率	78.79%
	前回補正者	三宅(孝)君 白石君								
	欠席者	井上君 岸君 三谷君 三宅(照)君 小野君 富永君 安江君 山田(次)君								

会長挨拶

皆様、新年明けましておめでとうございます。今年の干支は「寅」です。本来の読みは「いん」で、「引(のばしひく)」「伸(のばす)」と同系の語で、草木が伸び始める状態を表すと言われます。また、十二支を覚えやすくする為に動物の「虎」を当てたものですが「虎千里を走る」との格言もあります。玉野ロータリークラブにとって本年は、草木のようにすくすくと伸び、また虎のように大きく走り飛躍する年になると確信しています。皆様の更なるご協力をお願いし新年の挨拶と致します。

会長報告

- ・本日例会後、理事役員会を開催します。理事役員の方はお残りください。

幹事報告

- ・ガバナー事務所より地区関係費後期分納入のお願いが届いております。
- ・大阪リバーサイドロータリークラブより創立30周年記念式典・祝賀会開催のご案内が届いております。
 日時:2010年4月8日(木) 11:00～16:00 宝塚歌劇観劇 17:00～18:00 記念式典 18:30～20:30 祝賀会
 場所:リーガロイヤルホテル2階。平日ですが多数のご参加をお願い致します。
- ・2009～2010年度下半期会員会費の納入を宜しくお願い致します。
- ・他クラブ週報、例会変更通知は回覧させていただきます。

第7回定例理事役員会議事録 1月8日

- ・大阪リバーサイドロータリークラブ創立30周年記念式典参加のお願い。

委員会報告

- ・親睦・家族委員会(三宅(孝)副委員長):<誕生日祝>三宅(保)君7日、渡邊君8日、三宅(一)君<結婚記念日祝>渡邊君15日、山田(次)君18日、槌田君21日、大西君27日、三宅(孝)君29日
- ・出席委員会(谷口委員長):[2009～2010年度上半期出席100%者への記念品贈呈] 緋田君、藤田君、東川君、石川君、岸本君、近藤君、松尾君、宮原君、三宅(一)君、三宅(照)君、三宅(保)君、大西君、小野田君、島田君、白石君、高橋君、谷口君、立石君、槌田君、渡邊君、山田(孝)君 以上21名。
- ・インターネット・雑誌・広報委員会(渡邊委員長):「ロータリーの友」1月号の興味ある記事のご紹介。

スマイル・ボックス

- ・藤田君、東川君、石川君、松尾君、三宅(保)君①、仲田君、島田君①、白石君、立石君、槌田君①、上原君①ー謹賀新年、本年もよろしく申し上げます。
- ・谷口君ー本年は年男ですのでスピーチをさせていただきます。
- ・三宅(保)君②、渡邊君①ー誕生月。 ・大西君、三宅(孝)君、槌田君②、渡邊君②ー結婚記念月。
- ・三宅(保)君③、島田君②ー入会月。 ・星野君ー欠席(2回分)。 ・上原君②ー前回欠席。
- ・三宅(保)君④ー残券。

「年頭にあたって・年男の抱負」 東川会長

先ず昨年中、上半期のご厚情・ご協力に感謝を申し上げますと共に、本年も宜しくお願い致します。今日は年頭にあたってと年男の抱負という事です。昨年はインフルエンザ、長引く経済不況、政治の混乱と有る意味で大変な年でしたが、今年は、2月バンクバー冬季オリンピック、6月サッカーワールドカップ南アフリカ大会と日本代表の活躍と明るい話題を期待しています。

さて、ロータリーでは、いよいよ1月31日岡山丸の内RCと共同開催のIMです。テーマは「水と環境」、サブテーマは「地域から世界へ」で、パネルディスカッション「水と環境」がコーディネーター藤田ガバナー補佐のもと行われます。全員参加で成功させねばなりません。4月8日(木)友好クラブ大阪リバーサイドRCの30周年記念式典があり多くの会員でお祝いしたいと思いますので、平日ではありますが参加をお願い致します。それと今年度地区目標では財団、米山の寄付は皆様のお陰によりほぼ達成出来ました。有難うございました。ただ、会員増強1名以上の目標は達成出来ておりませんので、下半期の取組課題にしたいと思っておりますので宜しく推薦・情報提供をお願い致します。

年男の抱負ですが、昭和25年寅年生まれ5回目の年男です。記念すべき1回目の年男は生まれた時で記憶はありませんが、生まれた時父が寅で兄が寅で獐猛な寅に囲まれた生活でしたが、私は至って温厚猫の様な性格ですのでご安心ください。2回目から4回目までの年男は振り返ると何かしていたのでしょうかと同じく記憶はありません。今回5回目は会長年度という事で忘れないと思います。ある市場調査会社の調査によると新年に抱負を決めるのは世界平均で56%の人だそうで、高いのはラテンアメリカ71%、アジア太平洋地域65%ですが、アメリカでは40%と低く、日本では38%と殆ど新年の抱負を立てないという事です。私も同様抱負という大げさなことは考えていませんが、ロータリーでは会長年度が無事終われること、新会員が増えること、個人的には健康に注意し仕事と余暇のバランスを取る等希望はあります。

ところで、寅は8亜種いましたが、3亜種絶滅し現在5亜種ですがどれも絶滅の危機に瀕しており、日本では馴染みの中国北東部やロシア極東に生息するシベリアトラは400頭が生息するのみで密漁のほか森林破壊による為です。寅が絶滅すると今の龍のように架空の動物になるかもしれません。今回のIMも環境がテーマですが環境破壊、温暖化問題は深刻な問題です。

今年の私のように12年に一度の幸運である年男と男61歳の本厄年が同時にきた場合、どうなるのかですが、平坦な人生において運気の昇降が激しくなり今までに無いほどの幸せと挫折を体験する時期で幸運と挫折は紙一重ということですので、皆様の更なるご協力をお願いし是非幸運の方に後押しして頂くことをお願いしまして終わりにします。

ご清聴ありがとうございました。

「年頭にあたって」 植田幹事

あらためて新年明けましておめでとうございます。年頭の挨拶ですが後半がスタートする中で次年度よりロータリー財団の委員長をいただきました。ロータリー財団は次年度より「ロータリー財団未来の夢計画」の名のもとに新しい補助金事業を3年間試験的に実施します。全世界で約100地区が試験段階に参加します。当2690地区も参加します。ロータリー財団より毎年各クラブに寄付のお願いが来ますが今年は各自135ドルで毎年当然のように来ます。ロータリー財団はこう言っています。「ロータリー財団の使命は、ロータリアンが健康状態を改善し教育への支援を高め貧困を救済することを通じて、世界理解・親善・平和を達成できるようにする事です。当財団は非営利財団でロータリアンを始め、より良い世界を築こうというビジョンを共有する財団支援者の方々からの自発的な寄付のみに支えられています」とロータリー財団は言っています。なぜ各クラブに各自135ドルかはわかりませんが、財団の理念は自発的な寄付のみだそうです。今回の夢計画は奉仕活動における補助金の活用の手続きが変わりましたということで積極的に私達が寄付したお金を活用してくださいという話です。今迄ですと社会奉仕委員会が活動計画をガバナー事務所に提出し補助金を貰い活動するという事になり財団委員長はノータッチですが、今後は財団委員長・会長・社会奉仕委員長が責任をもって補助金を受け取り、プロジェクトを進めるということになります。では新地区補助金とはどんなものかという、恒久基金の地区の3年前の年次プログラム基金より支給されます。2006-2007年度の時の寄付金の50%ですが、地区での話ですが、もし玉野RCが活用しようとするれば、確か当時も各自135ドルだと思いますので、その半分ですので約30万円程度(135ドル/2x40人)が新地区補助金として使えます。現状はどうなっているかということ、昨年9月16日に地区会員増強・ロータリー財団合同セミナーで夢計画の概要説明があり、11月28日に次年度ガバナーの小林さんより先程説明したような話がありましたが、今年1月17・18日にアメリカのサンディエゴで開かれる夢計画の試験段階に関する研修に参加して2月20日の地区セミナーにて少し具体的な事がわかると思います。また、会員の皆様に説明させて頂きたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

以上で年頭の挨拶とさせていただきます。

「年男の抱負」 仲田 正幸君

私は昭和 25 年 7 月 4 日生まれで今年還暦を迎えます。三井造船㈱では 60 歳が定年となっていますが、数年前から本人が希望すれば再雇用という形態になりまして、今では約 8 割の方が定年を過ぎてでも何らかの形で勤務されています。私も恐らくそうなるであろうと思います。60 歳という節目を迎えると同時に私も玉野に来て今年で 4 年になります。過去の三井造船㈱玉野事業所の総務部長の在任期間は 3~4 年ということですので、今年は何か新しい変化が起こる年であるのかなと今感じております。

60 歳になりまして過去 10 年単位で何をしていたかと振り返りますと、先ず 20 歳の時には学生として和歌山で過ごしておりました。30 歳の時にはロンドンで生活しており 7 年程いました。40 歳の時には船の営業、50 歳の時には個人のお客様を相手に住宅の営業をしていました。アメリカのシアトル近辺から建材を輸入してアメリカ式住宅を建てようということで、三井造船㈱の輸入住宅「ステートホーム」という名前を付けて、土曜・日曜に個人のお客様相手の営業をしていました。三井造船㈱の社員の中では誰も経験できないようなことをしていました。それから 10 年後、現在玉野に居るわけですが、10 年単位でいきますと、それぞれ自分の 10 年後どこで何をしているか思いもよらないことばかりの連続でありました。ですから、今から 10 年後何をしているかというのは全く想像つきません。ひょっとすれば外国で生活をしているのかもしれない。

今年は私にとって何か新しいスタートの時期になるのかなと思っています。できれば、半分以上の気持とすれば、この玉野で本当に根を生やして最後までいたいという気持がありますが、今暫くはサラリーマンの身として自由にならない点もあると思っています。

そして、今後どういう人生を歩んでいくか分かりませんが、今後常に胸に秘めて行動していこうという言葉をも 1 つ最近見つけ出しました。実は初めて家内とこの正月に 2 泊 3 日で北京へ旅行に行きました。北京で故宮の中を案内されました。その一面にラストエンペラー（溥儀）が書齋に使っていた部屋がありまして。そこには書画が沢山置いてありました。その中に中国で高名な書家がおられて字を書いてくれるのです。その書家は 1 万円で色紙に 4 文字書いてくれるというので字を書いてもらうことにしました。それで好きな言葉を選べと言われまして、沢山あるサンプルの中からこれが良いと思って選んだのが「心清事達」です。意味は「心清くして事成る」で、物事を成し遂げようとするれば邪心を捨て、清い心をもって臨めということです。

今後は「心清事達」でやっていきたいと思っています。

ご清聴ありがとうございました。

「年男の抱負」 谷口 康則君

今年 48 歳となります。寅年の相對運について皆様にご案内させていただきます。

- ・勇猛果敢な人です。
- ・カリスマ的な人です。カリスマ的で確固たる信念を持ち、心は機敏でいつも活動しております。
- ・独創的なプランの持ち主でどんな挑戦も受けて立つだけの心構えはあります。しかし、人を独裁的に支配することは好みません。
- ・行動力は抜群ですが、休むことを知らないという欠点があります。
- ・移り気で 1 つの仕事を計画中に別の魅力的な仕事が現れるとそちらに気が散るという欠点があります。
- ・衝動的に行動して後に悔やむということも多いでしょう。
- ・一旦落ち込むとなかなか立ち直れず、浮き沈みの多い人生も経験します。
- ・適応力に優れ、一生の間に何度も転職・引越しを繰り返す人もおります。
- ・正直で他人に対して公平、嘘つきや偽善者は嫌いですが、しかし、自分の思ったことを歯に衣を着せず口にするので煙たがられるでしょう。
- ・小役人的な根性の人と全く相性が合いません。
- ・生まれつきの指導者である。

相對運には以上のようなことが書かれておりました。

これらがその通りであるかどうかは不明でございますが、そういった一面があるということをご案内させて頂こうと思っておりました。

私はこの 1 年間何とかゴルフの練習に精進しまして頑張るよう努力してまいりますので、またお手合わせを宜しくお願い致しまして抱負とさせていただきます。

ご清聴ありがとうございました。